

資料 4－1－①－1

入 学 者 募 集 要 項

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本校では、次のような人を求めています。

1. 理数系の科目に興味のある人
2. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲があり、自ら新しいことを考え出すなど、創造性豊かな人
3. 自ら新しいことに取り組むなど、企画力に富みチャレンジ精神旺盛な人
4. ものづくりに関心のある人

（出典 平成26年度入学者募集要項から抜粋）

資料 4－1－①－2

編 入 学 生 募 集 要 項

1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）

本校では、次のような人を求めています。

1. 理数系の科目に興味のある人
2. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲があり、自ら新しいことを考え出すなど、創造性豊かな人
3. 自ら新しいことに取り組むなど、企画力に富みチャレンジ精神旺盛な人
4. ものづくりに関心のある人

（出典 平成26年度編入学生募集要項から抜粋）

資料 4－1－①－3

秋田工業高等専門学校専攻科 学 生 募 集 要 項

I アドミッションポリシー（入学者受入方針）

本校では、次のような人を求めています。

1. 基礎専門学力を有し、創造力豊かな実践的技術を修得する意欲のある人
2. 複合領域の科学技術に興味を持ち、技術開発に対して意欲のある人
3. 技術者倫理を身につけ、地域及び社会に貢献したい人

（出典 平成26年度専攻科学生募集要項から抜粋）

資料 4 - 1 - ① - 4



入試情報



| 掲載日 2013/09/03 | 掲載内容有効期限 2014/09/03 | 担当者 学生課教務係 |

[トップページ](#) >> [入試情報](#) >>

アドミッション・ポリシー(入学受入方針)

本校では、次のような人を求めています。

本科のアドミッション・ポリシー（入学受入方針）

1. 理数系の科目に興味のある人
2. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲があり、自ら新しいことを考え出すなど、創造性豊かな人
3. 自ら新しいことに取り組むなど、企画力に富みチャレンジ精神旺盛な人
4. ものづくりに関心のある人

専攻科のアドミッション・ポリシー（入学受入方針）

1. 基礎専門学力を有し、創造力豊かな実践的技術を修得する意欲のある人
2. 複合領域の科学技術に興味を持ち、技術開発に対して意欲のある人
3. 技術者倫理を身につけ、地域及び社会に貢献したい人

[校長から皆さんへ](#)	[入学受入方針](#)	[入学者募集要項](#)	[編入学生募集要項](#)
[専攻科学生募集要項](#)	[願書受付情報](#)	[入学志願者数及び入学者数](#)	[入試成績開示](#)
[諸制度・所要経費](#)	[過去の学力入試問題](#)	[学校体系における高専の位置づけ](#)	[よくある質問](#)

(出典 秋田工業高等専門学校ホームページから抜粋)

資料 4 - 1 - ① - 5

秋田工業高等専門学校の
アドミッション・ポリシー
(入学者受入方針)

— Admission Policy of Akita National College of Technology (ANCT) —

●本校では、次のような人を求めています。People who our college invites are as follows:

本科のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針) Admission Policy of Regular Course.

- ①理数系の科目に興味のある人
- ②新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲があり、自ら新しいことを考え出すなど、創造性豊かな人
- ③自ら新しいことに取り組むなど、企画力に富みチャレンジ精神旺盛な人
- ④ものづくりに関心がある人

- ①People who are interested in science and mathematics.
- ②People who are eager to learn and understand new subjects and are creative enough to invent something.
- ③People who have the ability to make plans and are willing to try something new energetically.
- ④People who are interested in making things.

専攻科のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針) Admission Policy of Advanced Engineering Faculty.

- ①基礎専門学力を有し、創造力豊かな実践的技術を修得する意欲のある人
- ②複合領域の科学技術に興味を持ち、技術開発に対して意欲のある人
- ③技術者倫理を身につけ、地域及び社会に貢献したい人
- ①People who have the knowledge of the special field and are highly motivated to have creative and practical technology.
- ②People who are interested in the technology of compound fields and have the eagerness for technical innovations.
- ③People who can understand ethical and professional responsibilities as engineers and are eager to contribute to our region and the society

(出典 平成24年度秋田工業高等専門学校 学校要覧から抜粋)

資料 4 - 1 - ① - 6

学校の目的とアドミッションポリシー（教職員）回答数 128

■ 全く分からない ■ ほとんど分からない ■ ある程度、分かる ■ 大体、分かる ■ よく分かる

設問 1. 本校には明文化された「学校の目的」が明確に定められていることを知っていますか。



設問 2. 学校要覧や学生便覧、シラバスなどに「学校の目的」が書かれていることを知っていますか。



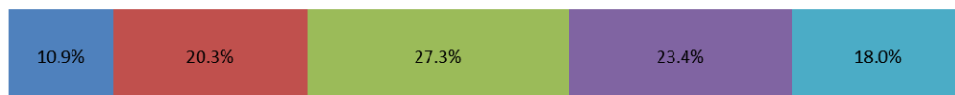
設問 3. 準学士課程の教養教育では目標が設定されています。それぞれの目標に対応する教科が分かりますか。



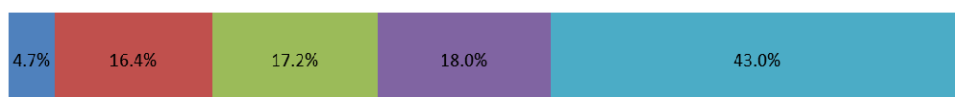
設問 4. 準学士課程の専門教育では目標が設定されています。それぞれの目標に対応する教科が分かりますか。



設問 5. 専攻科課程では目標が設定されています。それぞれの目標に対応する教科が分かりますか。



設問 6. 秋田高専のアドミッションポリシーを知っていますか。



（出典 アンケート調査結果から抜粋）

資料4-1-①-7

平成25年度6～7月 中学校訪問先一覧

訪 問 月 日	訪 問 先	訪 問 者
6月17日(月)	湯沢南中学校	上田 学
	横手南中学校	成田 章
6月18日(火)	大曲中学校, 協和中学校	榑 秀次郎
	男鹿南中学校	船山 齊
6月19日(水)	下川沿中学校, 成章中学校	一田 守政
	高瀬中学校	折田 仁典
6月20日(木)	羽後中学校	山田 宗慶
	岩城中学校, 由利中学校	竹下 大樹
6月21日(金)	秋田東中学校	山田 宗慶
	常盤中学校	脇野 博
	泉中学校	上田 学
6月24日(月)	土崎中学校	成田 章
	山王中学校	折田 仁典
6月25日(火)	上小阿仁中学校	山田 宗慶
	八竜中学校	榑 秀次郎
6月26日(水)	峰浜中学校	竹下 大樹
	下浜中学校	折田 仁典
6月27日(木)	田代中学校	山田 宗慶
	秋田北中学校	上田 学
6月28日(金)	湯西中学校, 羽城中学校	竹下 大樹
	男鹿北中学校	船山 齊
7月 1日(月)	岩見三内中学校	脇野 博
	美郷中学校	成田 章
	秋田南中学校	一田 守政
7月 2日(火)	横手北中学校, 十文字中学校	榑 秀次郎
	東雲中学校	上田 学
	御所野学院中学校	船山 齊
7月 3日(水)	雄和中学校	竹下 大樹

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 1 - ① - 8

平成25年度 学校説明会希望中学校一覧

平成25年10月1日現在

年 月 日 (曜日)	予定時間	開催中学校	対応教諭	対象人数	説明・随行者	備 考
H25.07.04(木)	13:40～	仁賀保中学校	畠山 旬 教諭	生徒・保護者 100名		
H25.07.08(月)	14:00～	出羽中学校	三浦 祐子 教諭	生徒・保護者 60名		
H25.10.03(木)	13:00～	十文字中学校	柴田 直紀 教諭	生徒・保護者 100名		
H25.10.09(水)	13:30～	金浦中学校	佐藤 真二郎教諭			
H25.10.17(木)	13:30～	鳥海中学校	清野 太樹 教諭	生徒・保護者 100名		
H25.10.26(土)	13:30～	合川中学校	松岡 雅彦 教諭	生徒・保護者 200名		
H25.10.31(木)	13:30～	八竜中学校	藤盛 伸一 教諭	生徒・保護者 150名		
H25.10.00()		天王中学校	工藤 ひとみ 教諭	生徒・保護者 100名		

※10月1日以降は予定です。

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4-1-①-9

学 校 説 明 会 出 席 者 名 簿

1. 中学校からの出席者

中 学 校 名	氏 名	備 考
1. 秋田大学教育文化学部 附属中学校	小白川 浩 司	施設見学 1 班
2. 合川中学校	松 岡 雅 彦	施設見学 1 班
3. ニッ井中学校	松 岡 博 樹	施設見学 1 班
4. 秋田東中学校	小松田 純 子	施設見学 1 班
5. 秋田南中学校	伊 藤 隆 幸	施設見学 1 班
6. 山王中学校	鈴 木 貴 美	施設見学 1 班
7. 土崎中学校	佐 川 満	午前中のみ参加
8. 将軍野中学校	後 藤 由美子	施設見学 1 班
9. 秋田西中学校	木 川 博 之	施設見学 2 班
10. 外旭川中学校	阿 部 孝 一	施設見学 2 班
11. 秋田北中学校	佐 藤 健 吉	施設見学 2 班
12. 豊岩中学校	館 岡 学	施設見学 2 班
13. 城南中学校	鎌 田 佳 子	施設見学 2 班
14. 城東中学校	吉 沢 理	施設見学 2 班
15. 泉中学校	中 村 公 俊	施設見学 2 班
16. 御野場中学校	佐々木 衡	施設見学 3 班
17. 勝平中学校	長谷川 忠 直	施設見学 3 班
18. 飯島中学校	高 橋 静 子	施設見学 3 班
19. 御所野学院中学校	渡 邊 系 一	施設見学 3 班
20. 岩見三内中学校	土 肥 孝 生	施設見学 3 班
21. 河辺中学校	佐 藤 三和子	施設見学 3 班
22. 潟西中学校	佐 藤 光 二	施設見学 3 班
23. 天王中学校	高 砂 明	施設見学 4 班
24. 天王南中学校	鈴 木 憲 一	施設見学 4 班
25. 羽城中学校	倉 田 泉	施設見学 4 班
26. 大潟中学校	須 藤 朋 子	施設見学 4 班
27. 本荘北中学校	阿 部 一 雄	施設見学 4 班
28. 矢島中学校	工 藤 秀 吾	施設見学 4 班
29. 西目中学校	佐 藤 隆	施設見学 4 班
30. 雄和中学校	高 橋 卓	施設見学 4 班

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 1 - ① - 10



平成 2 5 年度進学説明会参加申込状況一覧



平成25年11月17日

#	学 校 名	秋田会場				横手会場				大館会場				計			
		生徒	保護者	教諭	計	生徒	保護者	教諭	計	生徒	保護者	教諭	計	生徒	保護者	教諭	計
1	秋 田 東	2	1		3				0				0	2	1	0	3
2	秋 田 南	1	3		4				0				0	1	3	0	4
4	土 崎	1	1		2				0				0	1	1	0	2
5	将 軍 野		1	1	2				0				0	0	1	1	2
6	秋 田 西	1	1		2				0				0	1	1	0	2
8	外 旭 川	1	1		2				0				0	1	1	0	2
11	城 南	1	1		2				0				0	1	1	0	2
14	城 東	1	2		3				0				0	1	2	0	3
16	御 野 場		1		1				0				0	0	1	0	1
18	飯 島	1	1		2				0				0	1	1	0	2
	計	9	13	1	23	0	0	0	0	0	0	0	0	9	13	1	23
32	大 館 第 一				0				0	1	1	1	3	1	1	1	3
43	鷹 巣				0				0		1		1	0	1	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4	1	2	1	4
68	羽 城			1	1				0				0	0	0	1	1
72	大 湯			1	1				0				0	0	0	1	1
	計	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
76	矢 島	1	2		3				0				0	1	2	0	3
	計	1	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3
103	美 郷				0	1	1		2				0	1	1	0	2
	計	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	1	0	2
104	横 手 北				0	1			1				0	1	0	0	1
109	十 文 字				0	1	1		2				0	1	1	0	2
	計	0	0	0	0	2	1	0	3	0	0	0	0	2	1	0	3
115	湯 沢 南				0	2	2		4				0	2	2	0	4
122	東 成 瀬				0	1	2	1	4				0	1	2	1	4
	計	0	0	0	0	3	4	1	8	0	0	0	0	3	4	1	8
	合計	10	15	3	28	6	6	1	13	1	2	1	4	17	23	5	45

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 1 - ① - 11

平成25年度 キャンパスツアー参加者数

性別・学年別

	男子	女子	計
1年生	3	2	5
2年生	4	0	4
3年生	25	7	32
計	32	9	41

中学校別

	学校名	参加者数
1	秋田北中学校	1
2	秋田大学附属中学校	2
3	泉中学校	6
4	太田中学校	2
5	大館市立第一中学校	1
6	大館市立東中学校	1
7	男鹿東中学校	1
8	男鹿南中学校	1
9	神代中学校	1
10	小坂中学校	1
11	将軍野中学校	5
12	鷹巣中学校	2
13	鳥海中学校	1
14	天王南中学校	1
15	富沢中学校(仙台)	1
16	十和田中学校	1
17	八竜中学校	3
18	東成瀬村中学校	2
19	本荘北中学校	1
20	増田中学校	1
21	美郷中学校	2
22	南外中学校	1
23	山本中学校	1
24	由利中学校	1
25	由利本荘市立東中学校	1

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 1 - ① - 12

一日体験入学参加者数一覧(過去5年)

	生徒	保護者	教諭	合計
平成20年度	174	92	8	274
平成21年度	138	81	4	223
平成22年度	181	111	11	303
平成23年度	154	88	6	248
平成24年度	168	98	6	272
平成25年度	173	100	1	274

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

入 学 者 募 集 要 項

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本校では、次のような人を求めています。

1. 理数系の科目に興味のある人
2. 新しいことを知りたい、理解したいという学習意欲があり、自ら新しいことを考え出すなど、創造性豊かな人
3. 自ら新しいことに取り組むなど、企画力に富みチャレンジ精神旺盛な人
4. ものづくりに関心のある人

II 募 集 人 員

学 科	機械工学科	電気情報工学科	物質工学科	環境都市工学科	合 計
募集人員	40名	40名	40名	40名	160名

ただし、推薦による入学者選抜の募集人員は、各学科とも募集人員の50%が上限です。

III 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、**推薦による選抜**と、**学力検査による選抜**との二つの方法で行います。

推薦による入学者選抜

1. 出 願 資 格

次の条件に該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者とします。

- (1) 中学校を平成26年3月卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を平成26年3月修了見込みの者
- (2) 技術教育に適する資質を有する者で、かつ、本校において教育を受けたいという意志が確かであって、5年間の修学が可能な者
- (3) 次のいずれかの一つに該当する者
 - ① 調査書の各記録が優良で、かつ、「各教科の学習の記録」の評定が5段階で、9教科（国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭）の3年間の評定合計が100以上で、2年及び3年の数学、理科の評定が4以上の者
 - ② 3年の9教科の5段階の評定の計が33以上で、かつ、数学と理科の評定の計が9以上の者
 - ③ 3年間の数学及び理科の評定が4以上で、かつ、3年間の数学及び理科の評定の計が27以上の者

2. 出 願 手 続

- (1) 出願期間……平成26年1月7日(火)～平成26年1月10日(金)（受付期間内必着とします。）

（出典 平成26年度入学者募集要項から抜粋）

資料 4-2-①-2

3. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、調査書、推薦書及び本校が実施する作文、面接の結果を総合して判定します。

(1) 推薦選抜の日時

期 日	時 間	区 分
平成26年1月18日（土）	10：00～10：50（50分）	作 文
	11：00～	面 接

面接は個人面接で、作文の課題は、当日指定します。

(2) 推薦選抜の試験場

試 験 場	住 所・電 話 番 号
【秋田会場】秋田工業高等専門学校	秋田市飯島文京町1番1号 TEL. 018-847-6018
【大館会場】大館市交流センター	大館市池内字大出135 TEL. 0186-43-3096
【横手会場】朝倉公民館／あさくら館	横手市朝倉町6-38 TEL. 0182-35-2138

(3) 受験上の注意事項

- ① 当日は、9時30分から受付を開始しますので、受付を済ませて、9時50分までに所定の試験室に入ってください。
- ② 当日は、受験票、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消ゴム、時計（計時機能だけのもの）、昼食等を持参してください。
- ③ 携帯電話等の通信機器は試験室に入る前に電源を切り、カバン等の中に入れてください。
- ④ 当日、受験票を忘れた者は、受付で係員に申し出てください。
- ⑤ その他、受験票裏面の「受験者心得」をよく読んでおいてください。

4. 判定結果の発表

判定の結果は、在籍学校長を経由して文書で通知することとし、1月23日（木）に発送します。

5. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、平成26年2月5日（水）までに「入学確約書」を提出してください。

6. 「推薦による入学選抜」に合格とならなかった者の取り扱い

「推薦による入学選抜」の結果、合格とならなかった者は、あらかじめ入学願書の「推薦選抜で合格とならなかった場合の学力選抜の受験希望の有無」欄の「有」に○をし、学力選抜の志望学科欄に志望学科を記載している場合「学力検査による入学選抜」を受験することができます。

この場合、出願書類の再提出、検定料の再納付の必要はありません。学力検査当日（2月16日（日））に推薦による入学選抜で使用した「受験票」を持参の上、受験してください。

7. 合 格 発 表

平成26年2月28日（金）、14時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には合格通知書を在籍学校長を経て送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

（出典 平成26年度入学募集要項から抜粋）

資料 4-2-①-3

平成 24 年度
第 5 回入学者選抜委員会議事要旨

- I. 日 時 平成 25 年 1 月 23 日 (水) 16:45～17:20
- II. 場 所 会議室 A
- III. 出席者 山田委員長, 脇野副委員長, 手島, 吉井, 一田, 高橋, 野坂 (上松代理),
桜田, 大内, 藤本 (各委員)
- 欠席者 なし

IV. 前回の議事要旨の確認

平成 24 年 12 月 19 日開催の第 4 回議事要旨 (案) を確認した。

V. 議 事

1. 平成 25 年度入学者選抜 (推薦) の合格者選考について

委員長から, 推薦による入学者選抜の合格者判定方針 (配付資料) に基づき説明があり, 次いで, 副委員長から, 「平成 25 年度入学者選抜 (推薦) 合否判定資料」 (回収資料) に基づき合否判定原案の説明があり, 審議の結果, 以下のとおり判定した。

学科名	志願者数		受験者数	合格者数
	第 1 志望	第 2 志望		
機械工学科	21	20	21	20
電気情報工学科	27	16	27	20
物質工学科	20	16	20	20
環境都市工学科	16	17	16	20
計	84		84	80

2. その他

なし

3. 第 6 回入学者選抜委員会の開催について

平成 25 年 2 月 5 日 (火) 16:45 から開催することとした。

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 2 - ① - 4

学力検査による入学者選抜

1. 出 願 資 格

入学を志願することのできる者は、本校において教育を受けたいという意志を有し、かつ5年間の修学が可能な者であって、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校を卒業した者及び平成26年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者及び平成26年3月修了見込みの者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号の一つに該当する者）

2. 出 願 手 続

- (1) 受付期間……平成26年1月23日（木）～平成26年1月29日（水）（土・日曜日を除きます。）
なお、郵送による場合も平成26年1月29日（水）必着とします。（受付期間内必着とします。）

(2) 出願書類等

書 類 等	摘 要
① 入 学 願 書 ・ 受 験 票 ・ 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、縦4.5cm×横4cmのもの）を貼ってください。
② 調 査 書	本校所定の用紙又はパソコン等で作成したものを使用し、在籍（出身）学校長が作成したものとしします。
③ 検 定 料	16,500円 本募集要項に綴じ込みの検定料振込用紙に志願者名を記入し、銀行で振り込んでください。 なお、振込後「振込金受取書」の写しを入学願書の裏面に貼ってください。 また、払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。 (ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は受理されなかった）場合 (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合 (注) 返還に伴う振込手数料は、志願者本人の負担となります。
④ 受 験 票 送 付 用 封 筒	本校所定の受験票送付用封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、350円分の切手（速達料を含む）を貼ってください。 ただし、直接出願書類を持参する場合には不要です。
⑤ 「在留カード」の写し又は 外国人登録済証明書	外国人で、現に日本に在留している志願者は、「 在留カード 」の写し又は市区町村長が発行する「 外国人登録済証明書 」を提出してください。

(3) 出願方法

入学志願者は、出願書類等を一括し、在籍（出身）学校長を経て、本校学生課教務係へ持参又

（出典 平成26年度入学者募集要項から抜粋）

資料 4-2-①-5

は郵送にて提出してください。

ただし、出願資格(3)に該当する者は、直接本校学生課教務係へ提出してください。

持参の場合、出願期間中（土・日を除く）各日 9 時から16時までの間、本校学生課教務係へ持参ください。

郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書してください。

郵送先：秋田工業高等専門学校 学生課教務係 〒011-8511 秋田市飯島文京町 1 番 1 号

(4) 出願に当たっての留意事項

① 出願書類の内、秋田工業高等専門学校入学願書、受験票、写真票及び検定料振込用紙は、本校所定の用紙を使用してください。調査票は、パソコン等で作成したものでも可とします。

なお、調査書作成に当たっては「調査書作成上の注意」をお読みください。

募集要項の請求は、本校学生課教務係に直接又は郵便で申し込んでください。

ただし、出願資格(1)及び(2)に該当する者については、学校長が一括して申し込んでください。

② 出願書類に不備がある場合は受け付けません。

③ 志望学科は、第 3 志望学科まで記入できます。ただし、第 2、第 3 志望学科がない場合は、空欄にしないで必ず斜線を引いてください。

なお、出願書類受付後は志望学科の変更は認めません。

④ 出願手続を完了した者には受験票を交付します。受験票が 2 月 4 日（火）までに届かない場合は、必ず本校学生課教務係へ問い合わせてください。

3. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、学力検査、調査書及び面接の結果を総合して判定します。

(1) 学力検査

ア. 学力検査は筆記試験とします。

イ. 出題する教科は、理科、英語、数学、国語の 4 教科です。

ウ. 検査日時

平成26年2月16日（日）

時 間	9：30～10：20	10：40～11：30	11：50～12：40	13：30～14：20
教 科	理 科	英 語	数 学	国 語

エ. 試験場

秋田工業高等専門学校

(2) 面 接

学力検査終了後、次のとおり個人面接を実施します。

ア. 日 時 平成26年2月16日（日）14時40分～

イ. 場 所 秋田工業高等専門学校

（出典 平成 26 年度入学者募集要項から抜粋）

資料4-2-①-6

平成24年度
第7回入学者選抜委員会議事要旨

- I. 日 時 平成25年2月27日(水) 16:00～16:38
- II. 場 所 会議室A
- III. 出席者 山田委員長, 脇野副委員長, 手島, 吉井, 一田, 高橋, 上松, 桜田,
大内, 藤本(各委員)
- 欠席者 なし

- IV. 前回の議事要旨の確認
平成25年2月5日開催の第6回議事要旨(案)を確認した。

V. 議 事

1. 平成25年度入学者選抜(学力検査)の合格者選考について
委員長から、「学力検査による入学者選抜の合格者判定方針」(資料1)に基づき説明があり, 次いで, 副委員長から、「平成25年度入学者選抜(学力検査)合否判定資料」(回収資料)に基づき合否判定原案の説明があり, 審議の結果, 以下のとおり判定した。

学科名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
機械工学科	20	24	23	22
電気情報工学科	20	36	36	22
物質工学科	20	31	31	22
環境都市工学科	20	29	29	22
計	80	120	119	88

2. その他
なし

(出典 学生課教務係資料)

6. 選 抜 の 方 法

学力検査、出身（在籍）学校長から提出された調査書及び面接の結果を総合して判定します。

なお、現に就職している者については、実務経験を考慮します。

- (1) 選抜期日 平成25年 8 月27日(火)

科 目	数 学	英 語	専門学科科目又は理科	面 接
時 間	9 : 20 ~ 10 : 50 (90分)	11 : 10 ~ 12 : 10 (60分)	13 : 00 ~ 15 : 00 (120分)	15 : 15 ~

- (2) 試 験 場

秋田工業高等専門学校

- (3) 学力検査

(ア) 学力検査は筆記試験とします。

(イ) 学力検査科目

数学、英語、専門学科科目又は理科とします。

なお、出題科目の検査範囲は別表（5 ページ）のとおりとします。

(注 1) 工業に関する学科以外の普通科や理数科等から物質工学科を志望する場合は、数学、

— 2 —

英語、理科（物理及び化学）とします。

(注 2) 環境都市工学科を志望する場合の専門学科科目は、土木基礎力学、土木施工及び建築計画から 2 科目選択します。

- (4) 面 接

学力検査終了後、個人面接により行います。

- (5) 受験上の注意

(ア) 試験当日は 8 時40分から受付を開始しますので、受験者は受付を済ませて 9 時10分までに所定の試験室に入ってください。

(イ) 携行するもの……受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消ゴム、定規、コンパス

(ウ) 昼食は校内の食堂を利用することができます。

(出典 平成26年度編入学生募集要項から抜粋)

資料 4 - 2 - ① - 8

平成 2 4 年度
第 3 回入学者選抜委員会議事要旨

- I. 日 時 平成 2 4 年 8 月 2 8 日 (火) 1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 1 8
- II. 場 所 会議室 A
- III. 出席者 山田委員長, 脇野副委員長, 手島, 吉井, 大上 (一田代理), 高橋,
上松, 桜田, 大内, 藤本 (各委員)
欠席者 なし
- IV. 前回の議事要旨の確認
平成 2 4 年 7 月 2 6 日開催の第 2 回議事要旨 (案) を確認した。
- V. 議 事
1. 平成 2 5 年度編入学生学力検査選抜の合否判定について
副委員長から, 「平成 2 5 年度編入学生学力検査選抜合否判定資料」に基づき合
否判定原案の説明及び各学科からの意見聴収の後諮り, 以下のとおり判定した。
- | 学 科 名 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 |
|-----------|------|------|------|
| 機 械 工 学 科 | 3 | 3 | 2 |
| 電気情報工学科 | 6 | 6 | 1 |
| 物 質 工 学 科 | 2 | 2 | 1 |
| 環境都市工学科 | 2 | 2 | 0 |
| 計 | 1 3 | 1 3 | 4 |
2. 編入学合格者に対する説明会について
副委員長から, 編入学生学力検査選抜の合格者に対する説明会を, 9 月 1 8 日
(火) 1 4 : 0 0 から開催する旨連絡があった。
 3. その他
な し
 4. 次回委員会の開催について
1 2 月 1 9 日 (水) 1 0 : 0 0 から開催することとした。

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 2 - ① - 9

推薦選抜

1. 出願資格

次の各号すべてに該当する者とします。

- (1) 平成 26 年 3 月高等専門学校を卒業見込みの者
- (2) 在籍学校長が推薦する者（ただし、本校の在籍者については学科長が推薦する者）
- (3) 高等専門学校の第 4 学年の学年成績が次のいずれかであること。
 - ① 学科席次が上位 1 / 2 以内（現員）
 - ② 平均点がクラスの平均点以上であること。
- (4) 本校に合格した場合、確実に入学する者

2. 出願手続

- (1) 出願期間 平成 25 年 5 月 1 日（水）～ 平成 25 年 5 月 9 日（木）
（受付期間内必着とします。）

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、推薦書、調査書及び面接（口頭試問（物理 1 問・化学 1 問・専門 2 問の計 4 問）を含む。）の結果を総合して行います。

(1) 推薦選抜の日時・試験場

期 日	区 分	時 間	試 験 場
5 月 1 5 日（水）	面接（口頭試問（物理 1 問・化学 1 問・専門 2 問の計 4 問）を含む）	13:00～	秋田工業高等専門学校

当日は必ず受験票を持参し、12 時 30 分までに、受付を済ませてください。

4. 合格発表

平成 25 年 5 月 21 日（火）13 時（予定）、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者には文書で通知します。

また、本校のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

5. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、『入学確約書』を平成 25 年 5 月 31 日（金）17 時までに本校学生課教務係へ提出してください。

なお、期限までに『入学確約書』を提出しない者は、本校に入学の意志がない者として取り扱います。

6. 推薦選抜の結果合格とならなかった場合の取扱い

「推薦選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力選抜」を希望する者は、「学力選抜」の願書受付期間内に次の手続を取ってください。

- (1) 入学願書、受験票・写真票を提出し、受験票の交付を受けてください。
- (2) 検定料 16,500 円を「検定料振込用紙」により納付してください。

（出典 平成 26 年度専攻科学生募集要項から抜粋）

資料 4 - 2 - ① - 10

学 力 選 抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は平成 26 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は平成 26 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者又は平成 26 年 3 月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされる者に限る。)を有する者として当該外国の学校教育制度において

位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

- (7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査、面接及び在籍(出身)学校長からの調査書の結果を総合して行います。

(1) 学力検査科目

ア. 一般科目 数学(微分, 積分, 微分方程式)

英語

イ. 専門科目 専攻別の出題範囲は、次表のとおりです。

志願者は専攻ごとに問題範囲から 4 科目を選択して解答してください。

専 攻	出 題 範 囲
生産システム工学専攻	機械加工学, 材料力学, 熱力学, 流体力学 電気磁気学, 電気回路, 電子回路, 制御工学
環境システム工学専攻	無機化学, 有機化学, 物理化学, 化学工学, 生物化学 構造力学, 鉄筋コンクリート工学, 水理学, 地盤工学, 環境工学 建築・都市計画

(出典 平成 26 年度専攻科学生募集要項から抜粋)

資料 4 - 2 - ① - 11

社会人特別選抜

1. 出願資格

高等専門学校を卒業し出願時に機関（会社等）等に在職している者で、所属の長が勤務成績、人物、健康ともに優れていると認め推薦する者とします。

2. 出願手続

- (1) 受付期間 平成 25 年 11 月 1 日（金）～ 平成 25 年 11 月 7 日（木）
出願期間中（土・日を除く）各日9時から16時までの間本校学生課教務係へ持参してください。（受付期間内必着とします。）

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、所属長からの推薦書、出身学校長からの調査書及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して行います。

（出典 平成 26 年度専攻科学生募集要項から抜粋）

資料 4 - 2 - ① - 12

平成 25 年度第 2 回専攻科入学者選抜委員会議事要旨

I. 日 時 平成 25 年 5 月 20 日 (月) 16:45～17:00

II. 場 所 会議室 A

III. 出席者 山田委員長, 堀江副委員長, 脇野, 浅野, 伊藤, 若生, 駒木根,
野坂, 桜田, 大内, 藤本 (各委員)

IV. 前回の議事要旨の確認

平成 25 年 4 月 12 日開催の第 1 回議事要旨 (案) を確認した。

V. 議 事

1. 平成 26 年度専攻科推薦選抜の合格者選考について

副委員長から, 「専攻科推薦選抜の合格者判定方針」 (資料 1) に基づき「平成 26 年度専攻科推薦選抜合格者選考資料」 (資料 3) を作成した旨, 及び専攻科学
生受け入れ可能数について資料 2 に基づき説明があり, 審議の結果, 以下のとおり
承認した。

専攻名	定員	志願者数	受験者数	合格者
生産システム工学専攻	8	8	8	8
環境システム工学専攻	8	10	10	10
計	16	18	18	18

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 2 - ① - 13

平成 25 年度第 3 回専攻科入学者選抜委員会議事要旨

I. 日 時 平成 25 年 6 月 24 日 (月) 16:45～16:55

II. 場 所 会議室 A

III. 出席者 山田委員長, 堀江副委員長, 脇野, 浅野, 伊藤, 若生, 駒木根,
野坂, 桜田, 大内, 藤本 (各委員)

IV. 前回の議事要旨の確認

平成 25 年 5 月 20 日開催の第 2 回議事要旨 (案) を確認した。

V. 議 事

1. 平成 26 年度専攻科学力選抜の合格者選考について

副委員長から, 「専攻科学力選抜の合格者判定方針」 (資料 1) に基づき平成 26 年度専攻科学力選抜の合格者選考資料 (資料 2) を作成した旨説明があり, 審議の結果, 「平成 21 年度～25 年度専攻科学力選抜合格者選考資料」 (資料 3) に基づき合計平均点が近似する平成 22 年度の専攻科学力選抜の合格者最低点及び不合格者の最高点を参考として合否を判定し, 以下のとおり承認した。

専攻名	定員	志願者数	受験者数	合格者
生産システム工学専攻	8	10	7	5
環境システム工学専攻	8	4	2	1
計	16	14	9	6

(出典 学生課教務係資料から抜粋)

資料 4 - 2 - ① - 14

平成 25 年度第 5 回専攻科入学者選抜委員会議事要旨（案）

I. 日 時 平成 25 年 11 月 20 日（水） 16:45～16:55

II. 場 所 会議室 A

III. 出席者 山田委員長，堀江副委員長，脇野，浅野，伊藤，若生，駒木根，
野坂，桜田，大内，藤本（各委員）

IV. 前回の議事要旨の確認

平成 25 年 11 月 11 日開催の第 4 回議事要旨（案）を確認した。

V. 議 事

1. 平成 26 年度専攻科社会人特別選抜合格者選考について

副委員長から，資料 2 に基づき資料 1 を作成した旨説明があり，審議の結果，以下のとおり承認した。また，再入学について，資料 3 及び資料 4 に基づき説明があり，審議の結果，2 年次へ再入学する旨，承認した。

専 攻 名	志願者数	受験者数	合格者
環境システム工学専攻	1	1	1

資料

- ・平成 26 年度専攻科社会人特別選抜合否判定資料（資料 1）【回収】
- ・専攻科社会人特別選抜の合格者判定方針（資料 2）
- ・専攻科再入学試験合否判定基準（資料 3）
- ・専攻科における再入学の取扱いについて（資料 4）

（出典 学生課教務係資料から抜粋）

資料 4 - 2 - ② - 1

秋田工業高等専門学校入学者選抜委員会規則

(設置)

第1条 秋田工業高等専門学校学則第17条第1項及び第18条に規程する定める本科入学者選抜及び編入学に関する事項を審議するため、秋田工業高等専門学校入学者選抜委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 学生の募集に関すること。
- (2) 学力検査による選抜に関すること。
- (3) 推薦による選抜に関すること。
- (4) 編入学試験の実施に関すること。
- (5) 合格判定に関すること。
- (6) その他入学者選抜に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長
- (2) 教務主事
- (3) 各学科・一般教科長
- (4) 事務部長
- (5) 学生課長
- (6) その他校長が必要と認めた者

(任期)

第4条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

2 前項の委員に欠員を生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長・副委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、校長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員会に副委員長を置き、教務主事をもって充てる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見を求めることができる。

(専門部会)

第7条 委員会に、特定の事項を調査・検討及び点検・検証するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会について必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第8条 委員会に関する庶務は、学生課において処理する。

(権則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営上必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

2 秋田工業高等専門学校入学者選抜委員会規則(平成6年4月6日制定)は、廃止する。

(出典 秋田工業高等専門学校規則集)

資料 4 - 2 - ② - 2

カテゴリ 02 規則

タイトル 秋田工業高等専門学校専攻科入学者選抜委員会規則

秋田工業高等専門学校専攻科入学者選抜委員会規則

(設置)

第1条 秋田工業高等専門学校学則第44条に規程する専攻科入学者選抜に関する事項を審議するため、秋田工業高等専門学校専攻科入学者選抜委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 学生の募集に関すること。
- (2) 学力検査による選抜に関すること。
- (3) 推薦による選抜に関すること。
- (4) 社会人特別選抜に関すること。
- (5) 合格判定に関すること。
- (6) その他入学者選抜に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長
- (2) 教務主事
- (3) 専攻科長
- (4) 各専攻長
- (5) 各学科長
- (6) 事務部長
- (7) 学生課長
- (8) その他校長が必要と認めた者

(任期)

第4条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

2 前項の委員に欠員を生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長・副委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、校長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員会に副委員長を置き、専攻科長をもって充てる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

第6条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見を求めることができる。

(専門部会)

第7条 委員会に、特定の事項を調査・検討及び点検・検証するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会について必要な事項は、別に定める。

(出典 秋田工業高等専門学校規則集)

資料 4－2－②－3

平成 21 年度
第 4 回入学者選抜委員会議事要旨

日 時 平成 21 年 12 月 22 日（火）16:55～17:30

場 所 会議室 A

出席者 山田委員長，対馬副委員長，茂木，高橋，野坂，堀江，手島，成田，
本多，工藤（各委員）

1. 平成 22 年度入学者選抜関係日程表（案）について
対馬副委員長より，資料 1 に基づき説明があり，審議の結果，承認された。
2. 平成 22 年度推薦による入学者選抜実施要項（案）について
対馬副委員長より，資料 2 に基づき説明があり，審議の結果，承認された。
3. 平成 22 年度推薦による入学者選抜の面接時の質問事項（案）について
対馬副委員長より，資料 3 に基づき説明があり，審議の結果，承認された。
4. 平成 22 年度推薦による入学者選抜の合格者判定方針等について
対馬副委員長より，資料 4 に基づき説明があり，審議の結果，承認された。
5. その他
山田委員長より，本年度から各中学校への推薦枠提示の廃止に伴い，各中学校の反応に留意しつつ適格に対応していただきたい旨，要請があった。

最後に山田委員長から，前回開催された第 3 回委員会の議事要旨（案）について確認があり，案のとおり了承された。

（出典 学生課教務係資料から抜粋）

資料 4－2－②－4

平成 24 年度
第 6 回入学者選抜委員会議事要旨

- I. 日 時 平成 25 年 2 月 5 日（火） 16:45～18:00
- II. 場 所 会議室 A
- III. 出席者 山田委員長，脇野副委員長，手島，吉井，一田，高橋，野坂（上松代理），
桜田，大内，藤本（各委員）
欠席者 なし
- IV. 前回の議事要旨の確認
平成 25 年 1 月 23 日開催の第 5 回議事要旨（案）を確認した。
- V. 議 事
1. 平成 25 年度入学者選抜（学力検査）実施要項（案）について
副委員長から，資料 1 に基づき説明があり，審議の結果，次のとおり修正し承認した。
 - ・ 志願者数の確定後，試験室・面接室の配置に変更がある場合があり，監督者・面接委員についても変更がありうる。
 - ・ 「入学試験実施本部」の略称を，「実施本部」と統一する。
 - ・ 入学試験に関する説明会の開催日を，2 月 20 日（水）に変更する。
 - ・ 中途退室させる場合には，問題用紙を持ち出すことができない旨を明記する。
 - ・ 「面接記録表」の注釈 2 に，評価を実施する事項を明確にした上で，面接総合評価を実施する旨を明記する。
 2. 平成 25 年度入学者選抜（学力検査）の面接質問事項（案）について
副委員長から，資料 2 に基づき説明があり，審議の結果，面接・質問の際の留意事項の積極的な例に，「手の込んだ料理」を追加した上で，承認した。
 3. 平成 25 年度入学者選抜（学力検査）合格者判定方針（案）について
委員長から，資料 3 に基づき説明があり，審議の結果，承認した。
 4. その他
なし
 5. 第 7 回入学者選抜委員会の開催について
平成 25 年 2 月 27 日（水）16:00 から開催することとした。

（出典 学生課教務係資料から抜粋）

資料 4－2－②－5

平成 23 年度
第 4 回入学者選抜委員会議事要旨

日 時 平成 23 年 8 月 30 日（火） 10：00～10：45

場 所 会議室 A

出席者 山田委員長，対馬副委員長，一田，高橋，佐藤（悟），手島，
本多，石川（各委員）

代理出席者 伊藤（浩）教員（佐藤（恒）委員代理），上田教員（吉井委員代理）

1. 平成 24 年度編入学生学力検査選抜の合否判定について

対馬副委員長より，資料に基づき各学科毎に説明を行った後，受入可能な人員を考慮しつつ，機械工学科 4 名，環境都市工学科 2 名の合格者が承認され，電気情報工学科，物質工学科の受験者については全員不合格とした。

2. その他

1) 山田委員長より，平成 24 年度編入学生学力選抜試験に於いて出題ミスがあったとの発言があった。

対馬副委員長より，改善策を検討中であり，併せて採点方法についても検討したいとの発言があった。

2) 対馬副委員長より，和歌山工業高等専門学校で行われている体験型入試方式についての紹介があり，本校でも検討する必要があるとの発言があった。

最後に，委員長から，平成 23 年 7 月 28 日に開催された第 3 回委員会の議事要旨（案）について確認があり，了承された。

資料 4－2－②－6

平成 23 年度
第 1 回専攻科入学者選抜委員会議事要旨

日 時 平成 23 年 4 月 11 日 (月) 16:45～17:10

場 所 会議室 A

出席者 山田委員長, 船山副委員長, 対馬, 浅野, 堀江, 一田, 高橋,
佐藤 (悟), 石川 (各委員)

代理出席者 野坂教員 (佐藤 (恒) 委員代理)

欠席者 本多委員

1. 平成 24 年度専攻科学生募集要項・入学案内 (案) について

船山副委員長から, 資料に基づき説明があり, 審議の結果, 案のとおり承認された。

2. その他

専攻科入学試験に於いて, 学校長推薦による選抜における推薦基準の見直し及び学力検査による選抜における TOEIC スコアによる英語科目の試験免除を検討することとした。

次回開催予定日を 4 月 26 日 (火) 16:45 より会議室 A で行うこととし, 「学校長推薦による選抜・学力検査による選抜の各実施要項 (案)」について審議することとした。

資料 4 - 3 - ① - 1

[トップページ](#) > > [入試情報](#) > >

入学志願者数及び入学者数

入学志願者数及び入学者数

● 本科

平成26年5月1日現在

区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
機械工学科	志願者	55 (0)	58 (1)	60 (2)	50 (0)	51 (1)
	入学者	45 (0)	43 (0)	42 (2)	42 (0)	41 (1)
電気情報工学科	志願者	58 (4)	66 (9)	52 (2)	47 (7)	56 (6)
	入学者	44 (3)	44 (2)	44 (2)	42 (7)	45 (6)
物質工学科	志願者	53(11)	60(19)	52(18)	52(21)	50(15)
	入学者	44(10)	41(16)	42(16)	42(14)	42(13)
環境都市工学科	志願者	63(11)	62 (7)	53 (7)	51(11)	57(16)
	入学者	43 (9)	42 (6)	41 (6)	42(11)	42(12)
計	志願者	229(26)	246(36)	217(29)	200(39)	214(38)
	入学者	176(21)	169(26)	167(25)	168(32)	170(32)

()内は女子学生内数

● 専攻科

平成26年5月1日現在

区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
生産システム工学専攻	志願者	23 (0)	24 (1)	19 (1)	17 (0)	18 (0)
	入学者	15 (0)	16 (0)	18 (1)	12 (0)	10 (0)
環境システム工学専攻	志願者	18 (5)	18 (7)	11 (2)	14 (1)	14 (0)
	入学者	14 (5)	13 (7)	10 (2)	10 (1)	10 (0)
計	志願者	41 (5)	42 (8)	30 (3)	31 (1)	28 (0)
	入学者	29 (5)	29 (7)	28 (3)	22 (1)	20 (0)

()内は女子学生内数

(出典 秋田工業高等専門学校ホームページ)